

ベトナム国
日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト

詳細計画策定調査報告書

2020 年 3 月

独立行政法人国際協力機構
人間開発部

人間
JR
20-019

目次

目次

地図

写真

略語表

事業事前評価表

第1章 調査の概要	12
1-1 調査の背景と目的	12
1-2 調査団構成	13
1-3 調査日程	13
1-4 主要面談者（敬称略）	14
第2章 プロジェクトの基本計画	16
2-1 プロジェクトの概要	16
2-2 プロジェクトの実施体制	17
2-3 実施機関	18
2-4 プロジェクトの枠組み	19
2-4-1 プロジェクト目標	19
2-4-2 上位目標	19
2-4-3 成果（アウトプット）と活動	20
2-4-4 前提条件・外部条件	22
第3章 プロジェクトの実施妥当性	23
3-1 評価5項目の評価結果	23
3-1-1 妥当性	23
3-1-2 有効性	24
3-1-3 効率性	25
3-1-4 インパクト	25
3-1-5 持続性	26
3-2 結論	27
3-3 貧困・ジェンダー・環境等への配慮	27
3-4 過去の類似案件からの教訓の活用	28
3-5 今後の評価計画	28

地図



写真



日越大学（VJU）との討議



ベトナム国家大学ハノイ校（VNU）
TC1 終了時評価報告



ミニッツ署名



R/D 署名

略語表

略語	英語	日本語
ASEAN	Association of South-East Asian Nations	東南アジア諸国連合
FUV	Fulbright University Vietnam	フルブライト大学ベトナム校
GDP	Gross Domestic Product	国内総生産
IMF	International Monetary Fund	国際通貨基金
ITSS	IT Skill Standard	IT スキル標準
JAIF	Japan-ASEAN Integration Fund	日・アセアン統合基金
JCC	Joint Coordination Committee	合同調整委員会
JICA	Japan International Cooperation Agency	国際協力機構
M/M	Man/Month	人/月
MOU	Memorandum of Understanding	覚書
ODA	Official Development Assistance	政府開発援助
PDCA	Plan-Do-Check-Act	計画-実行-評価-改善
PDM	Project Design Matrix	プロジェクト・デザイン・マトリクス
PO	Plan of Operation	実施計画
R&D	Research and Development	研究・開発
R/D	Record of Discussion	討議議事録
SDGs	Sustainable Development Goals	持続可能な開発目標
UN	United Nations	国際連合（国連）
VJU	Vietnam-Japan University	日越大学
VNU	Vietnam National University, Hanoi	ベトナム国立大学ハノイ校

事業事前評価表

国際協力機構 人間開発部
高等・技術教育チーム

1. 案件名

国 名：ベトナム国

案件名：日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト

Project for Enhancement of Education, Research and University

Management Capacity at Vietnam-Japan University

2. 事業の背景と必要性

(1) 当該国における高等教育セクターの開発の現状・課題及び本事業の位置付け

ベトナム社会主義共和国（以下、「ベトナム」という。）は、ドイモイ（刷新）政策の下、一人当たり GDP は 2,548 ドル（IMF、2018）、2000 年代の平均実質 GDP 成長率は 7%以上を維持しているなど、着実な経済成長を遂げている（対ベトナム社会主義共和国国別開発協力方針、2017）。ベトナムの労働人口は総人口の約 60%を占め、豊富な若年労働力が外国直接投資誘致に際しての強みである一方、これらの労働人口のうち、大学・職業訓練校等で一定の教育もしくは訓練を受けた労働者の割合は約 30%に留まり、中間管理職や技術系管理者、熟練労働者の不足が指摘されている。（JICA 国別分析ペーパー、2014）

とりわけ大学においては、学生数の増加に対する教員数の不足、資機材・資金不足による低い教育・研究レベル、労働市場の需要と学生の専攻分野の乖離（自然科学系、工学系の学生不足）等の課題が顕在化しており、産業振興を担う人材の育成が喫緊の課題となっている。（ベトナム国人材育成分野情報収集・確認調査、2012、及び UN Educational, Scientific and Cultural Organization Institute for Statistic, 2014）

ベトナム政府は人材育成戦略（2011-2020）及び人材育成マスタープラン（2011-2020）を定め、産業の高度化に貢献可能な人材の育成を重視している。また、2005 年に策定された高等教育改革アジェンダ（2006-2020）では、人材育成を担う高等教育機関の量的拡大と質的向上（教育・研究能力と管理能力強化）を目標に掲げている。（JICA 国別分析ペーパー、2014）

かかる状況下、ベトナム政府より、日本とベトナムの友好の象徴となる質の高い大学創設につき協力の要請があり、ズン首相（2013 年 12 月）、サン国家主席（2014 年 3 月）との日越首脳会談において、「日越大学（VJU: Vietnam Japan University）構想」の早期実現に向け両国政府が協力していくことが確認された。これを受け、2016 年 9 月、ベトナム国家大学ハノイ校（以下、「VNU-HN」という。）のメンバー大学として、アジアや世界にも開かれた大学としてグローバルに活躍できる人材を輩出していくというビジョンを基に VJU が開学した。

国際協力機構（以下、「JICA」という。）は、2015 年 4 月より「日越大学修士課程設立プロジェクト」を開始し、VJU の組織体制の整備や修士課程の開設を支

援している。同協力を通じ、VJU は段階的に修士 8 プログラム¹を開講し、2019 年 7 月までに 130 名の修士取得者を輩出した²。また、ISI/SCOPUS 論文が 60 件投稿されるなど教育・研究の成果も上がっている。加えて、本邦博士課程留学に対する日本国政府奨学金、日 ASEAN 統合基金（JAIF）や日本企業からの奨学金を受けているほか、VJU が開催するサマープログラム³への本邦大学 11 校からの参加、イノベティブアジア・パートナー校への認定等、JICA 以外との連携も着実に増加している。

他方、新設されたばかりの同大学が自立的に運営を行っていくためには、教育・研究及び大学運営面を含め依然課題が残っている。教育・研究面については、質の高い修士プログラムが運営されているものの、今後は常勤教員を増員したうえで更に能力強化を行い、VJU により自立的に運営できるようになることが課題である。また、大学としての教育・研究・運営基盤を強固にし、社会および産業界の発展を牽引する人材を持続的に輩出していくために、修士課程に加え、学部及び博士課程を開設することが期待されている。国内外の他の高等教育機関、研究機関および産業界との連携については、共同研究、競争的研究資金の更なる活用および促進が必要である。加えて、大学運営面においても、学長室会議を中心とする執行部体制の確立、定款の制定、理事会の発足等、基本的な組織体制は整備されてきているものの、学生の確保や外部資金の獲得等の計画をもった財務基盤の確立や教員・職員配置計画、研修計画等の人材育成の強化等取り組むことが求められている。

以上を踏まえ、「日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト」（以下、「本事業」という。）は、VJU による自立的な修士課程の運営を実現するとともに、学部から大学院にいたる一貫した質の高い教育・研究・運営の基盤を確立することを目的として実施する。本事業では、特に学術的・財務的自立の促進を重視し、本邦大学との持続的な協力関係の構築、人員体制・教育研究体制の強化、日本及びベトナムの産業界との連携強化や自己収入源の拡大による財務基盤の強化等を図っていく。

（2）高等教育セクターに対する我が国及び JICA の協力方針等と本事業の位置付け

本事業は、我が国の対ベトナム国別開発協力方針（2017 年 12 月）の重点分野「成長と競争力強化」の一部をなす「産業開発・人材育成支援」に位置付けられるほか、JICA 国別分析ペーパー（2014 年 3 月）でも、高等教育機関への支援や高度人材育成を今後の協力分野として掲げており、本事業はこれら方

¹ 開学と同時に 6 つの修士課程（地域研究、企業管理、公共政策、社会基盤、環境工学、ナノテクノロジー）を開講。2018 年に「気候変動と開発」、2019 年に「グローバルリーダーシップ」を追加。

² 第一期修了生 58 名中、8 名が本邦大学博士後期課程に進学。4 名が日本企業、8 名が在ベトナム日系企業に就職。ベトナム企業等を含め就職率 92%。第二期修了生 72 名中、6 名が本邦大学博士後期課程に進学。11 名が在ベトナム日系企業に就職。ベトナム企業等を含め就職率 75%。（2019 年 9 月時点）

³ 世界最大級の査読済み文献抄録・引用データベース。

針・分析に合致する。

また、持続的な開発目標（SDGs）の目標 4、8、9⁴に貢献する案件として位置づけられる。

（3）他の援助機関の対応

国際水準のモデル大学設置の一環として、アジア開発銀行とフランス政府がハノイ科学技術大学を、世界銀行とドイツ政府がビンズオン越独大学への支援を実施中である。また、アメリカ政府はハーバード大学ケネディスクールとの連携のもと、フルブライト大学ベトナム校（FUV）への支援を実施中である。

3. 事業概要

（1）事業目的（協力プログラムにおける位置づけを含む）

本事業は、VJU の教育・研究ならびに運営能力を強化することにより、学部から大学院にいたる一貫した質の高い教育・研究・運営の基盤を確立することを図り、もってベトナムおよび東南アジア地域の社会および産業界の発展を牽引する人材の輩出に寄与する。

（2）プロジェクトサイト/対象地域名：ハノイ

（3）本事業の受益者（ターゲットグループ）

直接受益者：VJU の学生および教員

最終受益者：在ベトナムの民間企業、大学、中央・地方政府

（4）総事業費（日本側）：約 38 億円

（5）事業実施期間：2020 年 4 月～2025 年 3 月（5 年間）

（6）事業実施体制：日越大学（VJU）

（7）投入（インプット）

1) 日本側

①専門家派遣（合計約 1,020M/M）

②幹事大学との業務委託契約（カリキュラム開発費用を含む）

③研修員受け入れ（VJU 教職員向け技術研修及び学生向け短期研修）

④教育・研究活動に必要な機械・設備（実験用施設改修を含む）

⁴ 目標 4：すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
目標 8：包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する
目標 9：強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

2) ベトナム側

- ①カウンターパートの配置
- ②日本人専門家のための執務室の提供
- ③機械・設備の更新、スペアパーツの提供（日本側投入分を除く）
- ④大学運営経費（VJU 教職員給与、プログラム運営費用等）
- ⑤その他プロジェクト運営に必要な経費（日本側投入機材・設備の運用・メンテナンス等に必要な経費等）

(8) 他援助機関等の援助活動

1) 我が国の援助活動

ベトナムの高等教育セクターにおいて、JICA はこれまで「高等教育支援事業（IT セクター）」（円借款：2006～2014 年）、「ハノイ工科大学 ITSS 教育能力強化プロジェクト」（技術協力：2006～2012 年）、「ハノイ農業大学強化計画」（技術協力：1998 年～2004 年）、「ハノイ工業大学技術者育成支援プロジェクト」（技術協力：2010 年～2013 年）、「ハノイ工業大学指導者育成機能強化プロジェクト」（技術協力：2013 年～2016 年）等を通じて人材育成に係る支援を実施したほか、「アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト」（技術協力：2003～2023 年）において、工学系トップ大学であるハノイ科学技術大学とホーチミン市工科大学に対し、研究能力強化や産学連携促進のための支援を実施している。このほか、国際水準のモデル大学を全国に 4 校以上設置するとのベトナム側施策を踏まえ、その 1 校であるカントー大学に対し、「カントー大学強化事業」（円借款：2015 年～2022 年、有償附帯技術協力：2015 年～2021 年）により研究・教育能力強化の支援を実施している。

2) 他援助機関等の援助活動

2. (3)参照。

(9) 環境社会配慮・横断的事項・ジェンダー分類

1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類：C

- ② カテゴリ分類の根拠：本プロジェクトは、環境社会配慮ガイドライン上、環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため。

2) 横断的事項

現時点では、貧困分類を判断しうる情報が確認できないことから「分類未定（追加情報要）」とする。

3) ジェンダー分類：GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）

＜活動内容/分類理由＞詳細計画策定調査にて女子学生比率やジェンダー主流化ニーズが調査されたものの、ジェンダー平等や女性のエンパワメントに資する具体的な取組を実施するには至らなかったため。

(10) その他特記事項

1) 安全管理

ハノイ首都圏、並びに VJU 周辺地域の危険度は必ずしも高くはないが安全管理には十分留意する。調査団や長期・短期専門家、業務委託契約従事者が現地渡航する際は、事前に安全管理関連情報を人間開発部・JICA ベトナム事務所・プロジェクトチームに連絡するとともに、安全管理研修（Web 版）の受講、外務省「たびレジ」の事前登録、JICA ベトナム事務所からの安全情報収集を必須とする。

2) 日越大学構想

日本政府が推進する「日越大学構想」については、官邸主導で「日越大学構想の推進に関する関係省庁会議」等にて方向性を検討しているところ、日本政府と協力・調整しながら本事業を実施していく。

3) 学部・大学院支援

学部及び博士課程開設支援については、日本政府がその実施可否について検討しているところ、同支援開始の可否及び時期に関し日本政府と調整が必要。

4) 自己収入の確保

自己収入源の確保に向け、今後各種研修の実施（日本語教員、現地日本人駐在者）、受託研究の実施を促進していく。

4. 協力の枠組み

(1) 協力概要

- 1) 上位目標：VJU が輩出する高度人材がベトナムおよび東南アジア地域の社会および産業界の発展に貢献する。

指標及び目標値：（目標値はベースライン調査結果を踏まえ設定）

- ・ 関連分野の企業・教育研究機関・行政機関に輩出した修了生・卒業生数
- ・ 修了生・卒業生および VJU に対する企業・教育研究機関・行政機関等からの評価

- 2) プロジェクト目標：VJU が自立的に修士課程を運営するとともに、学部から大学院にいたる一貫した質の高い教育・研究・運営の基盤を確立する。

指標及び目標値：（目標値はベースライン調査結果を踏まえ設定）

- ・ 留学生を含む学生受入人数及びその修了・卒業率
- ・ 修了生・卒業生の卒業 1 年以内の関連分野の企業・教育研究機関・行政機関への就職率・進学率
- ・ 教員一人当たりの学術誌への論文掲載数と学会への発表数
- ・ 本邦大学や研究機関、ベトナム国内の他大学、ASEAN 域内大学

との共同研究の数

- ・ 民間企業からの研究委託件数
- ・ 競争的研究資金の獲得件数
- ・ 大学運営管理における計画立案、実施、評価を行う PDCA サイクルの確立

3) 成果

成果 1：VJU が自立的に修士課程を運営し、学部および博士課程を開設する。

成果 2：VJU が質の高い研究を持続的に実施できるようになる。

成果 3：ベトナム国内外の高等教育機関や産業界との連携が強化される。

成果 4：VJU の運営管理能力が強化される。

5. 前提条件・外部条件

(1) 前提条件

- ・ ベトナム政府およびベトナム国家大学ハノイ校により、プロジェクト実施に必要な予算が確保される。

(2) 外部条件

- ・ VJU 教員の多くが離職しない。
- ・ ハノイの治安、ベトナムの経済状況が急激に悪化しない。

6. 過去の類似案件の教訓と本事業への活用

大学新設案件である技術協力「エジプト日本科学技術大学設立プロジェクト TC1（2008 年～2014 年）」においては、各専攻につき一つの本邦大学が専攻幹事大学となり、専攻運営に責任を持って担当した。この手法は効率的・効果的な支援体制とされた一方、学生の研究内容や相手国のニーズに即した教育内容の提供のためには、専攻幹事大学のみのリソースにとどまらず他大学からの支援、各本邦大学が自前予算で実施する事業（共同研究等）、産業界からの奨学金、共同研究等連携した支援を行うことが肝要であると提言されている。

本事業の TC1 では、プログラム毎の調整役としての幹事大学を本邦大学の中から定めつつ、VNU-HN やベトナムの他大学との連携関係がある本邦大学の参画も得る形で協力を実施した。フェーズ 2 では、シンポジウムや学会等の場で VJU の研究成果を積極的に発信し、ベトナム国内や本邦の他大学・研究機関と共同研究を実施することを促進する。

7. 評価結果

本事業は、当国の開発課題・開発政策並びに我が国及び JICA の協力方針・分析に合致し、VJU の教育・研究能力、大学運営能力の向上を通じてベトナム国の持続的な高度人材の育成・社会および産業界の発展に資するものであり、SDGs ゴール 9「強靱なインフラの構築、包摂的で持続可能な工業化の促進とイ

ノベーションの育成」に貢献すると考えられることから、事業の実施を支援する必要性は高い。

8. 今後の評価計画

(1) 今後の評価に用いる主な指標

4. のとおり。

(2) 今後の評価スケジュール

事業開始 6 カ月以内 ベースライン調査

事業終了 5 年後 事後評価

以上

第1章 調査の概要

1-1 調査の背景と目的

ベトナム社会主義共和国（以下、「ベトナム」）は、ドイモイ（刷新）政策の下、一人当たり GDP は 2,548 ドル（IMF、2018）、2000 年代の平均実質 GDP 成長率は 7%以上を維持しているなど、着実な経済成長を遂げている。（対ベトナム社会主義共和国国別開発協力方針、2017）ベトナムの労働人口は総人口の約 60%を占め、豊富な若年労働力が外国直接投資誘致に際しての強みである一方、これらの労働人口のうち、大学・職業訓練等で一定の訓練を受けた労働者は約 30%と低く、中間管理職や技術系管理者、熟練労働者の不足が指摘されている。（JICA 国別分析ペーパー、2014）

とりわけ大学においては、学生数の増加に対する教員数の不足、資機材・資金不足による低い教育・研究レベル、労働市場の需要と学生の専攻分野の乖離（自然科学、工学系の学生不足）等の課題が顕在化しており、産業の高度化を担う人材の育成が喫緊の課題となっている。（ベトナム国人材育成分野情報収集・確認調査、2012、及び UN Educational, Scientific and Cultural Organization Institute for Statistic, 2014）

ベトナム政府は人材育成戦略（2011-2020）及び人材育成マスタープラン（2011-2020）を定め、産業の高度化に貢献可能な人材の育成を重視している。また、2005 年に策定された高等教育改革アジェンダ（2006-2020）では、人材育成を担う高等教育機関の量的拡大と質的向上（教育・研究能力と管理能力強化）を目標に掲げている。（JICA 国別分析ペーパー、2014）

かかる状況下、ベトナム政府より、日本とベトナムの友好の象徴となる質の高い大学創設につき期待が寄せられ、ズン首相（2013 年 12 月）、サン国家主席（2014 年 3 月）との日越首脳会談において、「日越大学（VJU: Vietnam Japan University）構想」の早期実現に向け両国政府が協力していくことが確認された。これを受け、VJU 開設の第一段階の支援として、JICA は、技術協力プロジェクト「日越大学修士課程設立プロジェクト」（以下、「TC1」という）を 2015 年 4 月から 5 年間の予定で開始し、2016 年 9 月、ベトナム国家大学ハノイ校（以下、「VNU」）のメンバー大学として、アジアや世界にも開かれた大学としてグローバルに活躍できる人材を輩出していくというビジョンを基に VJU が開学した。

VJU では、TC1 を通じ、修士 9 プログラム⁵を開講し、130 名の修士取得者を輩出し、第 1 期生については 90%を超える学生が進学もしくは就職⁶しており、第 2 期生の就職・進学状況は、70%以上が就職（現職復帰を含む）・進学⁷が決まり、その他 19%が就職活動中、7%が進

⁵ 開学と同時に 6 つの修士課程（地域研究、企業管理、公共政策、社会基盤、環境工学、ナノテクノロジー）及び共通プログラム（日本語教育）を開講。2018 年に「気候変動・開発」、2019 年に「グローバルリーダーシップ」を開講。

⁶ 就職 34 名、現職復帰 9 名、進学 10 名（日本留学 8 名、韓国留学 1 名、台湾留学 1 名）（2020 年 3 月現在）。

⁷ 就職 23 名、現職復帰 11 名、採用内定 8 名、起業・自営 4 名、進学 7 名（日本留学 6 名、カナダ留学 1

学検討中である。また、ISI/SCOPUS⁸論文が 60 件投稿されるなど教育・研究の成果も挙げられているほか、本邦博士課程留学に対する日本国政府奨学金、日 ASEAN 統合基金（JAIF）からの奨学金、日本企業からの奨学金、サマープログラム⁹にのべ 11 校からの参加、イノベティブアジア・パートナー校への認定等、JICA 以外の支援も着実に増加している。

これまでの技術協力を通じ、学長室会議を中心とする執行部体制の確立、定款の制定、理事会の発足等、基本的な組織体制は整備されてきているものの同大学の自立的な運営を実現するには、財政基盤の確立や教育・研究実施体制の強化が依然として必要であり、2018 年 11 月に同大学の自立的な運営を支援するため、本技術協力「日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト」がベトナム政府より要請された。

1-2 調査団構成

本邦から派遣された調査団の構成は次の通り。各協議には同調査団とともに現行プロジェクトの日本人専門家及びベトナム事務所が同席した。

氏名	担当分野	所属・役職
梅宮直樹	総括・団長	JICA 人間開発部 次長
三浦佳子	高等教育	JICA 人間開発部高等・技術教育チーム 課長
井上数馬	協力企画 1	JICA 人間開発部高等・技術教育チーム主任調査役
高梨 薫	協力企画 2	JICA 人間開発部高等・技術教育チームジュニア専門員
蘭田 元	評価分析	(株) グローバル・グループ・21 ジャパン シニア・コンサルタント

1-3 調査日程

本詳細計画策定調査は先行案件である「日越大学修士課程設立プロジェクト」終了時評価調査と同時に実施された。調査団の派遣期間は 2019 年 8 月 8 日（木）～8 月 21 日（水）、調査日程の詳細は次の通り。

8 月 8 日	木	＜評価分析団員の到着＞ ・ 専門家チームとの打ち合わせ ・ VJU 副学長（教学担当）へのヒアリング
8 月 9 日	金	・ 専門家へのヒアリング ・ VJU 副学長（総務担当）へのヒアリング ・ VJU 総務部長へのヒアリング
8 月 10 日	土	・ 資料整理、報告書作成

名）（2020 年 3 月現在）。

⁸ 世界最大級の査読済み文献抄録・引用データベース。

⁹ 日越大学が実施する「ベトナム文化体験・交流プログラム（サマープログラム）」。

8月11日	日	・資料整理、報告書作成
8月12日	月	・専門家へのヒアリング ・VJU プログラム・ダイレクターへのヒアリング ・VJU 学生へのグループ・インタビュー
8月13日	火	・VJU プログラム・ダイレクターへのヒアリング ・VJU 学長へのヒアリング ・VJU 教務副部長へのヒアリング
8月14日	水	・専門家へのヒアリング ・MSIG Insurance (Vietnam) Co., Ltd. (修了生就職先) へのヒアリング
8月15日	木	・VJU 計画財務部長へのヒアリング ・VJU プログラム・ダイレクターへのヒアリング ＜高等教育、協力企画1、協力企画2団員の到着＞ ・団内打合せ ・専門家との打ち合わせ
8月16日	金	・詳細計画についての協議
8月17日	土	・詳細計画についての協議 ・資料整理、報告書作成
8月18日	日	＜総括・団長の到着＞ ・団内打合せ
8月19日	月	・詳細計画についての協議
8月20日	火	・詳細計画についての協議 ・VNU との協議 ・詳細計画についてのミニッツ署名
8月21日	水	・JICA ベトナム事務所、大使館への報告 ＜全団員の出発＞

1－4 主要面談者（敬称略）

JICA 専門家

Chief Advisor	Masato Kumagai
Project Coordinator of TC Project	Koji Asada
Program Development Principal Coordinator	Masashi Yamaguchi

VJU 教官・職員

Rector (JICA Expert)	Prof.Dr. Motoo Furuta
Standing Vice Rector	Assoc. Prof. Dr. Vu Anh Dung
Vice Rector	Dr. Nguyen Hoang Oanh
Chief of Administrative Dept.	Mr. Ho Nhu Hai
Vice Chief of Academic Affairs, R&D Promotion Dept.	Dinh Quang Hung
Chief of Planning and Finance Dept.	Ms. Nguyen Thu Phuong
Program Director, Area Studies	Prof. DrSc. Vu Minh Giang
Lecturer, Business Administration	Dr. Yoshifumi Hino
Program Director, Nano-technology	Prof. DrSc. Nguyen Hoang Luong
Program Director, Environment Technology	Assoc.Prof.Dr. Cao The Ha
Program Director, Global Leadership	Prof.Dr. Pham Hong Tung
Program Director, Infrastructure Engineering	Prof. Nguyen Dinh Duc
Program Director, Public Policy	Dr. Nguyen Thuy Anh

Program Director, Climate Change and Prof.Dr. Mai Trong Nhuan
Development

卒業生就職先

Deputy General Director of MSIG Insurance Minoru Nakamura
(Vietnam) Co., Ltd.

第2章 プロジェクトの基本計画

2-1 プロジェクトの概要

本プロジェクトの概要は以下のとおりである。(PDM については、付属資料 2 参照)

(1) 案件名

和名：日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト

英名：Project for Enhancement of Education, Research and University Management Capacity at Vietnam-Japan University

(2) 相手国側実施機関

日越大学

(3) プロジェクトサイト/対象地域名

ベトナム社会主義共和国 ハノイ

(4) 本事業の受益者（ターゲットグループ）

直接受益者：VJU の学生、教員

最終受益者：在ベトナムの民間企業、大学、中央・地方政府

(5) 事業実施期間

2020 年 4 月～2025 年 3 月（5 年間）

(6) 総事業費（日本側）

約 38 億円

(7) 投入（インプット）

《日本側》

①専門家派遣（合計約 1,020M/M）

②幹事大学との業務委託契約（カリキュラム開発費用を含む）

③研修員受け入れ（VJU 教職員向け技術研修及び学生向け短期研修）

④教育・研究活動に必要な機械・設備（実験用施設改修を含む）

《ベトナム側》

①カウンターパートの配置

- ②日本人専門家のための執務室の提供
- ③機械・設備の更新、スペアパーツの提供（日本側投入分を除く）
- ④大学運営経費（VJU 教職員給与、プログラム運営費用等）
- ⑤その他プロジェクト運営に必要な経費（専門家等のベトナム国内の移動費、日本側投入
機材・設備の運用・メンテナンス等に必要な経費等）

2-2 プロジェクトの実施体制

本プロジェクトの実施機関は VJU であり、同大学の学長は前プロジェクト「日越大学修士課程設立プロジェクト（2015 年 4 月から 2020 年 3 月）」から引き続きプロジェクト専門家が務める予定。プロジェクトマネジャーは VJU 副学長(教務担当)が務める。本プロジェクトの実施体制は図 1 のとおりである。

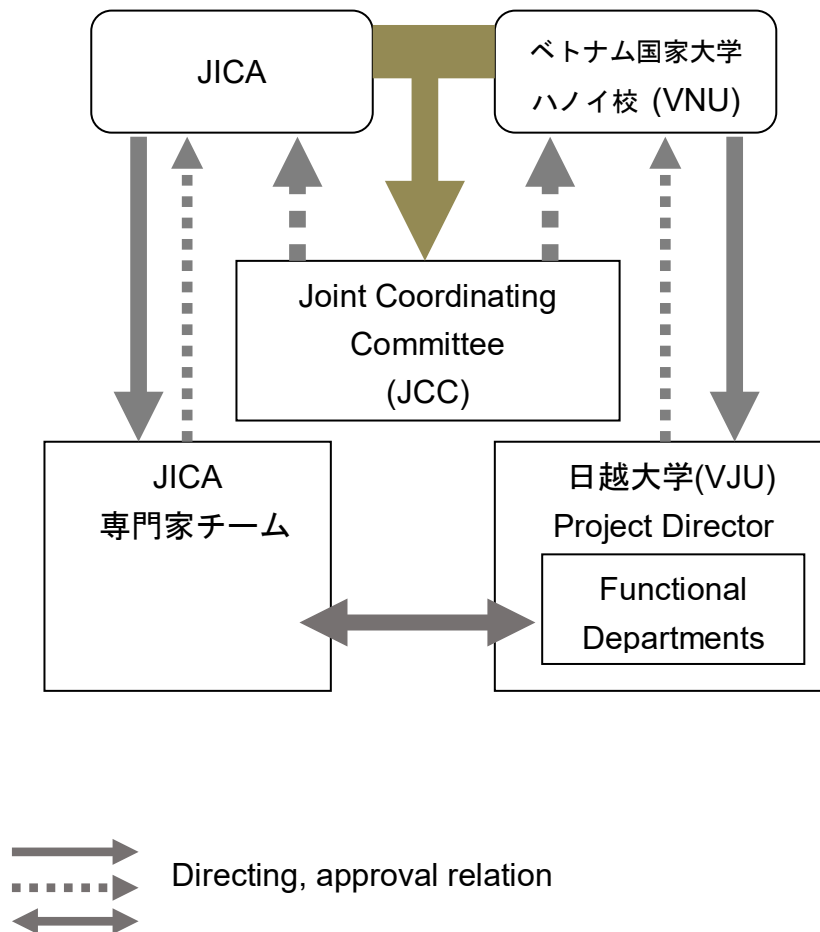


図 1：プロジェクト実施体制

出所：調査団作成

2-3 支援体制

日本側支援体制は図2のとおり、TC1の支援体制を引き継ぐ予定。本邦7大学（東京大学、大阪大学、筑波大学、横浜国立大学、茨城大学、早稲田大学、立命館大学）も、TC1から引き続き、幹事大学として、日越大学の修士課程9プログラム（地域研究、企業管理、ナノテクノロジー、環境工学、社会基盤、公共政策、（共通プログラム）日本語教育）を支援行うとする予定。

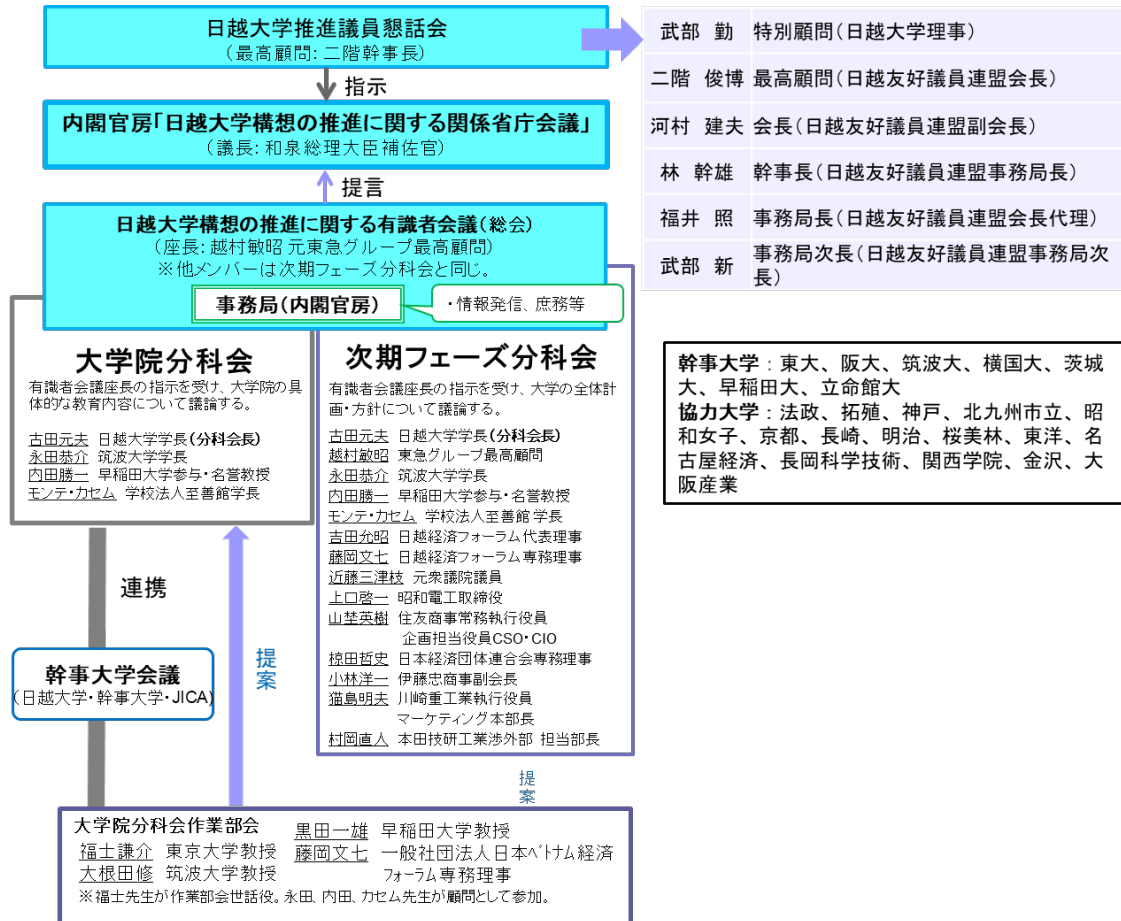


図2 日越大学 日本側支援体制

出所：JICA

2-4 プロジェクトの枠組み

2-4-1 プロジェクト目標

プロジェクト目標：VJU が自立的に修士課程を運営するとともに、学部から大学院にいたる一貫した質の高い教育・研究・運営の基盤を確立する。
【指標】（目標値はベースライン調査結果を踏まえ設定） ・ 留学生を含む学生受入人数及びその修了・卒業率 ・ 修了生・卒業生の卒後1年以内の関連分野の企業・教育研究機関・行政機関への就職率・進学率 ・ 教員一人当たりの学術誌への論文掲載数と学会への発表数 ・ 本邦大学や研究機関、ベトナム国内の他大学、ASEAN 域内大学との共同研究の数 ・ 民間企業からの研究委託件数 ・ 競争的研究資金の獲得件数 ・ 大学運営管理における計画立案、実施、評価を行う PDCA サイクルの確立

プロジェクト目標は、「VJU が自立的に修士課程を運営するとともに、学部から大学院にいたる一貫した質の高い教育・研究・運営の基盤を確立する」ことであり、TC1 により設立された VJU の組織・人員・財務の基盤をさらに強化することを目指す。学部開設の支援については日本政府により承認され次第、実施を予定。修士課程については JICA の継続的な協力がなくても VJU が「自立的」に運営できるようになることが期待される。

2-4-2 上位目標

上位目標：VJU が輩出する高度人材がベトナムおよび東南アジア地域の社会および産業界の発展に貢献する。
【指標】（目標値はベースライン調査結果を踏まえ設定） ・ 関連分野の企業・教育研究機関・行政機関に輩出した修了生・卒業生数 ・ 修了生・卒業生および VJU に対する企業・教育研究機関・行政機関等からの評価

上位目標は、プロジェクト終了後も VJU が自立的に活動を継続することにより、プロジェクト終了後 3 から 5 年後までにベトナム国内を含む東南アジア地域の社会と産業界に貢献する人材の輩出を目指している。VJU の学生には東南アジア地域からの留学生も含まれることから、対象をベトナム国内に限定せず東南アジア地域に広げている。上位目標を測定する指標としては、卒業生の就職先・進学先の広がり及び、就職先・進学先による卒業生に対する評価を設定している。

2-4-3 成果（アウトプット）と活動

本プロジェクトは、4つの成果（アウトプット）から構成され、各成果で以下の指標及び活動が設定された。

成果 1：VJU が自立的に修士課程を運営し、学部および博士課程を開設する。

【修士課程】

1. 修士課程のプログラム、カリキュラム、シラバスがモニタリングの結果を基に定期的に見直され、改編・改訂される。
2. 学資取得率が 80 パーセント以上を維持される。
3. 各修士プログラムの教員および学生の比率が 1 対 10 以下で維持される。

【学部、博士課程】

4. 新規開設される学部及び博士課程のカリキュラム、シラバスが公式に承認される。
5. 学部課程及び博士課程のプログラムが開設される。

成果 1 は VJU の教育活動に関するもので、その対象は修士課程とそれ以外の学部・博士課程の二つに分けられる。修士課程は TC1 により開設されたが、本プロジェクトでは、適切な教員を確保したうえで、JICA の協力が終了しても VJU が自立的にそれを運営できることが目標である。活動には、VJU が雇用した常勤教員の本邦研修（日本の大学における OJT）等を通じた能力強化、卒業生やその就業先等からのフィードバックを考慮した教育内容の定期的見直しなどが計画された。学部・博士課程は新たに開設されるもので、TC1 で修士課程を開設したのと同様に、教育内容の検討、日本の大学の協力を得たカリキュラム・シラバスの作成が行われる。学部課程開設の支援については、日本政府による承認をもって実施される。さらに、修士課程同様、VJU が雇用する常勤教員に対する能力強化が行われる。

なお、VJU による常勤教員の雇用は本プロジェクトの外部条件であるが、修士課程については、教員と学生の比率を適切に保つことが目標とされる。ただし、この指標の「教員」は常勤教員のみでなく、非常勤教員も含み、その人数は常勤教員相当数（full-time lecturer equivalent）により評価されるものである。

成果 2：VJU が質の高い研究を持続的に実施できるようになる。

1. 競争的研究資金の獲得件数、共同研究・受託研究等の件数が増加する。
2. 研究に従事する教員一人当たりの学術誌への論文掲載数と学会への発表数が増加する。
3. 知的財産の申請件数が増加する

成果 2 は VJU の研究活動に関するものであり、競争的研究資金の獲得、及び、共同研究・受託研究、教員一人当たりの論文掲載数・学会発表数、知的財産の申請件数の増加を目指す。これらの活動を推進するための情報整備、共同研究実施体制強化、企業や他教育研究機関との連携強化（成果 3）などを行う。

成果 3：ベトナム国内外の高等教育機関や産業界との連携が強化される

1. 産業界からの寄付金、奨学金、受託研究、寄付講座の件数、金額が増加する。
2. 大学、研究機関、企業等との協定（MOU 等）件数が増加する。
3. ベトナム国内外の高等教育機関、研究機関、企業等との共同研究の件数が増加する。
4. ベトナム国内外の高等教育機関、研究機関、企業とのシンポジウムやセミナー等、連携して行う活動に学生および教職員の参加人数が増加する。
5. 留学生の人数および訪問する学者の人数が増加する。
6. ベトナム国内外でのインターンシップ実施人数が増加する。

成果 3 は VJU と国内外の高等教育機関、産業界との様々な形の連携の強化を目指し、教育（成果 1）・研究（成果 2）活動の強化の手段ともなる。連携の形としては、共同研究、受託研究、留学生受入、学生交流、学術会議等の共同開催、インターンシップ、卒業生のネットワーク作りなどが想定される。TC1 では現地のコンサルタントによるベトナム国内での産学連携可能性調査を行っており、TC2 ではこの調査結果を基に VJU の産学連携計画が策定され、ベトナム国内における高等教育機関及び産業界との連携強化を図った活動の実施を予定している。なお、TC1 で確立した日本の大学（幹事大学を始めとした協力大学）との連携は VJU が国際大学たる上で重要である。TC1 の終了時評価では本プロジェクトの準備・実施における留意事項の一つとして「教育・研究活動における VJU と日本の大学との協力分野・内容等を議論するためのコンソーシアムを形成し、後続プロジェクトから適応すること」が挙げられており、その立ち上げ、強化が必要である¹⁰。

¹⁰ TC1 では VJU の修士課程に開講される各プログラムは 1 大学またはそれ以上の幹事大学が担当。幹事大学は JICA との業務実施契約を結び、他大学の協力も得つつ、担当プログラムの実施・運営、カリキュラムとシラバスの作成、教員の派遣、学生のインターンシップ受け入れなどの業務を行った。幹事大学は東京大学、立命館大学、大阪大学、横浜国立大学、筑波大学、茨城大学、早稲田大学であった。

成果 4：VJU の運営管理能力が強化される

1. 運営管理能力強化として言及された計画が全て策定される。
2. 教職員及び学生の満足度が上がる。

成果4はVJUの大学運営管理を強化するものである。運営管理を改善するための行動計画の作成と実施、財務基盤及び人材基盤を強化するための戦略作りなどが行われる。PDMIには明示されていないが、TC1の終了時評価で本プロジェクトが留意すべき課題とされた「VJUの特別な性格により適合させるため、規定・規則を改訂すること」「大学運営についての日本人専門家の知識とノウハウ、特に日本企業や他の組織とVJUの連携、およびベトナムと日本の大学運営手法の統合について、ベトナム人職員への段階的な技術移転を行うこと」「学生を増やすための対策として、修士プログラム及び大学の認定を通じた教育研究の質の向上並びに実証、学術活動の認知度の向上、大学ブランディング戦略の実施、募集のための最も有望な学生供給源へのアプローチなどを行うこと」にも取り組むことが期待される。

2-4-4 前提条件・外部条件

前提条件として「ベトナム側により、プロジェクト実施に必要な予算が確保される」ことが挙げられる。本プロジェクトでは JICA 側の大学運営費用の負担が漸減されるため、ベトナム側の予算確保は重要な条件と言える。成果レベルの外部条件として、PDM では「ベトナム政府・VNU 等が、学部と大学院プログラムの設立を支持する」「教育・研究活動の実施に必要なキャンパス及び施設を確保される」「教育および研究活動に必要な質の高いフルタイムの教員や研究者の十分な人数が雇用される」が挙げられた。このうちキャンパス・施設の確保については、ホアラック地区に円借款を利用して VJU のキャンパスが建設される計画であるが、ベトナム政府の債務削減方針の影響で実現が遅れているため、当面は、現在の仮キャンパス（ミーディン）に加えて VNU がホアラック地区に建設予定のキャンパスの一部を借り受ける計画である。「フルタイムの教員・研究者の雇用」は、成果 1 と成果 2 の活動に含まれる教員・研究者に対する国内外での研修を実施するうえで重要な条件である。

第3章 プロジェクトの実施妥当性

3-1 評価5項目の評価結果

3-1-1 妥当性

(1) ベトナム開発計画との整合性

ベトナム政府は、「社会経済開発 10 年戦略（2011-2020）」において 2020 年までに国の工業化を推進する計画を明らかにした。そのための人材育成を必要とする同国政府は「人材育成戦略 2011-2020」と「人材育成マスタープラン 2011-2020」を作成し、人材の国際競争力を強化することを目指している。また、「高等教育改革アジェンダ 2006-2020」を通じて、大学の管理能力と研究能力の強化、並びに、高等教育機関の質的改善と量的拡大を目指している。本プロジェクトはこれらの政策との整合性が非常に高い。

SDGs の達成にコミットするベトナム政府は「2030 持続可能な開発アジェンダの実施のための国家行動計画」において、「人材、特に高品質の人材の開発」と「科学技術の開発及び応用に関する研究の強化」を重要な課題に挙げている。

VJU で開設された修士プログラムの教育研究分野はベトナムの「科学技術開発国家戦略」と一致するとともに、幅広い学際的知識と特定の専門知識を兼ね備えた高品質の人材に対するベトナムのニーズに応えることができる。

以上から、本プロジェクトはベトナムの政策及び開発ニーズと一致している。

(2) 日本の ODA 政策との整合性

本事業は、我が国の対ベトナム国別援助方針（2012 年 12 月）の重点分野「成長と競争力強化」の一部をなす「産業開発・人材育成支援」に位置付けられるほか、JICA 国別分析ペーパー（2014 年 3 月）でも、高等教育機関への支援や高度人材育成を今後の協力分野として掲げており、本事業はこれら方針・分析に合致する。また、持続的な開発目標（SDGs）の目標 4、8、9¹¹に貢献する案件として位置づけられる。

(3) ニーズとの整合性

VJU では、TC1 を通じ、学長室会議を中心とする執行部体制の確立、定款の制定、理事会の発足等、基本的な組織体制が整備された。2016 年には修士 8 プログラムを開講し、ISI/SCOPUS 論文が 60 件投稿されるなど教育・研究の成果も挙げられている。以上から、TC1 の終了時評価で

¹¹ 目標 4：すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
目標 8：包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する
目標 9：強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

は有効性が比較的高いと評価された。他方、自立発展性は高いとは言えず、同大学の自立的な運営を実現するには、さらなる教育・研究実施体制の強化ならびに財政基盤の確立が必要であることが確認されたことから、教育および研究活動のための能力強化、日本の大学を含む他の高等教育機関および企業との連携強化、大学の管理能力の強化に焦点を合わせた協力の継続が提言された。よって、本プロジェクトは、VJU のニーズと合致している。

(4) 日本の比較優位性

2010 年 10 月の「アジアにおける平和と繁栄のための戦略的パートナーシップに関する日越共同声明」によりベトナム政府と日本政府は、両国の協力により高等教育レベルで質の高い人材育成機関を設立することを表明した。さらに、2014 年 3 月に両国首相が署名した「アジアの平和と繁栄のための広範な戦略的パートナーシップの確立に関する日本・ベトナム共同声明」では、VJU 設立における両政府の協力を継続することが確認された。よって、本プロジェクトは、ベトナム政府と日本政府の間に確立された戦略的パートナーシップとの整合性が非常に高い。このように、VJU は日本とベトナムの両国政府の合意のもとで日本の有力大学が協力して立ち上げた大学であり、日本が継続して協力すべきものである。

3-1-2 有効性

(1) プロジェクト目標

プロジェクト目標は、「VJU が自立的に修士課程を運営するとともに、学部から大学院にいたる一貫した質の高い教育・研究・運営の基盤を確立する」ことであり、TC1 により設立された VJU の組織・人員・財務の基盤をさらに強化することを目指す。教育の質については「留学生数、卒業/修了率（指標 1）」「就業・進学率（指標 2）」、研究の質については「研究活動の発展計画の存在（指標 3）」、運営の質については「大学運営管理の PDCA サイクルの確立（指標 4）」が指標に設定された。指標 1 と指標 2 は、プロジェクト開始後、適切な到達目標を設定する必要がある。指標 2 では卒業生の追跡調査が必要である。指標 3 と指標 4 については、それぞれの指標の達成程度を判断するためのより具体的な目安あるいは判断基準が必要であり、これも、プロジェクト開始後に検討する必要がある。また、上記のプロジェクト目標には、これらの指標だけで捉えきれない幅広い側面があることに留意し、例えば、外部機関による大学認定の結果、運営基盤の重要な一側面である財務基盤の状況など、その達成度の判断には指標以外の情報も考慮する必要があると考えられる。

(2) 成果及びプロジェクト目標の因果関係

産学連携の強化（成果 3）は、共同研究や受託研究の増加等を通して研究活動（成果 2）に貢献するとともに、学生及び卒業生の就業先の獲得等を通じて教育活動（成果 1）にも寄与する。

特に、TC1 で確立された日本の大学との協力関係は VJU の教育・研究活動の最も重要な発展基盤と言え、それをどのように発展させ、JICA の支援が終了した場合でもそれを維持できるような形に持って行くのかという課題には十分な配慮が必要である。なお、産学連携の強化は、寄付金・奨学金等の獲得を通じて大学運営の強化（成果 4）にも通じる。このように、成果 3 は他の成果の手段としての性格を持つが、プロジェクト目標は教育（成果 1）、研究（成果 2）、運営（成果 3）が達成できれば達成できると考えられる。

成果レベルの外部条件のうち「キャンパス・施設の確保」については、当面は、それとは別に VNU が同地区に建設予定のキャンパスの一部を借り受ける計画であり、VNU との合意内容及びその実施状況に注意を払う必要がある。「フルタイムの教員・研究者の雇用」は VJU が提供できる給与水準にも左右され、TC1 でも十分な人材が確保できたとは言えなかったことから、その進捗には注意を払う必要がある。以上は本プロジェクトにおいては外部条件であるが、その重要性に鑑み、プロジェクトとしてもこれらの条件が整うように可能な範囲で協力する必要がある。また、状況の変化に応じて柔軟なプロジェクト運営ができるように備えておく必要もあると考えられる。

3-1-3 効率性

本プロジェクトでは、先行プロジェクトなどにより構築された既存の実施体制を用いることにより効率的な運営が可能となる。TC1 の終了時評価では、日本側・ベトナム側のコミットメントを背景とした両国政府、ベトナムの日本大使館、日本の大学（特に幹事大学）、JICA、VJU、VNU の強い責任感、VNU の強力なバックアップ、VJU 学長のリーダーシップの下で取り組む VJU 職員（日本の専門家を含む）の熱意、プロジェクト運営スタイルの違いを克服するためのベトナム側と日本側の相互理解と柔軟性、2 名の副学長、各プログラムのディレクター、および運営部門の責任者が VJU の開設当時から継続的に就任していたことなどが活動の円滑な実施の背景にあったことが指摘された。本プロジェクトでもこれらが維持されることが期待される。

他方、TC1 では新しい国際大学をゼロから立ち上げるために必要な人的・財政的資源の投入量が非常に大きく、修士学科の学生数が多くなかったこともあり、VJU 開設後 3 年間の教育の効率性は高いとは言えなかった。よって、本プロジェクトでは学部生も含む十分な学生数の確保¹²、収益事業の実施や外部からの寄付金・奨学金等の獲得による VJU の独自財源確保に努めるとともに、協力終了後の財務的持続性も見通しつつ、JICA 側の投入を抑制することが必要であろう。

3-1-4 インパクト

上位目標となる「VJU が輩出する高度人材がベトナムおよび東南アジア地域の社会および産

¹² TC1 の終了時評価では、VJU 修士課程の学生を増やすための対策として、「修士プログラム及び大学の認定を通じた教育研究の質の向上並びに実証、学術活動の認知度の向上、大学ブランディング戦略の実施、募集のための最も有望な学生供給源へのアプローチ」などが提案された。

業界の発展に貢献する」については、本プロジェクトを通じて VJU が質の高い教育・研究を継続できるようになり、国内外で高い評価を得られるようになれば、達成可能であると考えられる。TC1 の終了時評価では、修士課程の第 1 期、第 2 期の卒業生にベトナム政府省庁、高等教育機関、日本、ベトナムまたはその他の国の大手企業で安定した仕事を果たし、または元の職場に戻った者が一定数の含まれることが確認され、VJU が修士プログラムの卒業生を継続的に輩出できれば、卒業生が社会において積極的な役割を果たすという TC1 の上位目標は達成可能と判断された。

3-1-5 持続性

(1) 政策・制度面

政策面においては、既述のとおり、本プロジェクトはベトナムの政策及び開発ニーズと一致し、ベトナム政府がコミットする 2030 年を目標とした SDGs の方向性とも一致している。また、TC1 の終了時評価では VJU の組織・制度面の自立発展性は高いと判断された¹³。

(2) 財政面

TC1 の終了時評価では、VJU が日本人学生向けのサマープログラム、ベトナムの有力な教授や政治指導者による日本企業向けのエグゼクティブセミナー、日本人ビジネスマン向けのインターンシップなどのサービス業務を通じて収益の増加に取り組んでいること、VNU を通じて継続的に提供される政府予算は比較的手厚く、VNU が財政的な独立性を獲得するために役立ったことを指摘しつつも、以下のように、VJU の財政的独立を達成には、ベトナム政府による特別財政措置の実施及びプロジェクト終了後も JICA の継続的な支援が必要であると分析した。

VJU の主要な独自収入源は、政府予算（補助金）と学業収入、つまり授業料、受験費、入学金である。しかし、修士課程の学生数の大きな増加が見込めないことから、今後、修士課程による学費収入の大幅な増加を期待することは難しい。他方、政府予算の額は学部学生数の増加に応じて増加するため、VJU が堅実な財政基盤を確立するためには、一定規模の学士課程を持つことが不可欠である。VJU は、日本研究に関する学部プログラムを 2020 年度に開始する準備を進めて、学部開設に向けた第一歩を踏み出そうとしているが、他の学部プログラムを含め本格的な学士課程の開設のためには、ホアラックの新キャンパスの建設を実現する必要がある。また、VJU の財務的自立性を高めるため、VJU にはベトナム政府からの特別な補助金（特別財政措置）

¹³ TC1 の終了時評価は次のように分析した：VJU は首相に承認された憲章及びベトナムの関連法制度に沿って設立されたものであり、教育機関としての VJU の組織的側面の持続性に大きな懸念はない。大学運営に関する政策や法律に変更があった場合、設立されたばかりでまだ強固な基盤を持たない VJU は、そのような変更から大きな影響を受ける可能性がある。しかし、この点に関しては、VJU がベトナムの他の国際大学のような独立した大学としてではなく、VNU 傘下の大学の 1 つとして設立されたことが、その迅速な立ち上げと運営の安定に大きく貢献していることを指摘できる。

が与えられることが、ベトナム政府内で検討されている。

本プロジェクトでは安定した学業収入につながる学士課程も含めた学生数の確保、外部からの寄付金・奨学金や研究資金の確保、各種サービス業務の拡大などにより VJU の財源強化に取り組むとともに、JICA 側からの運営予算投入額を抑制することにより、ベトナム側の自助努力をさらに促す計画である。しかしながら、終了時評価が指摘した上述の問題の構図を大きく変えることは本プロジェクトの範囲を超える。よって、円借款を利用したホアラックの新キャンパス建設及びベトナム政府の特別財政措置の実現については、本プロジェクトの持続性に大きく影響するリスク要因として、十分な注意を払う必要がある。

(3) 技術面

本プロジェクトを通じて教員の教育・研究能力の強化が図られる。TC1 を通じて確立された日本の大学との関係を維持することは、VJU の継続的な発展に不可欠であり、本プロジェクトでもその継続・発展が期待される。本プロジェクトでは大学運営管理能力の強化も図られるが、日本企業や日本の大学との連携に関連する作業については、これらの部門の JICA 専門家が離任するまでに十分な引継ぎを実施する必要がある。

3-2 結論

評価 5 項目の観点から総合的に判断した結果、本プロジェクト実施の妥当性は高いと判断される。ベトナムの開発政策、開発ニーズ、日本の援助政策と十分に合致しており、また、計画の適切性が認められることから、実施の意義は高い。TC1 の経験をベースに効率的な実施が期待されるが、有効性を確保するためには、常勤教員の雇用、キャンパスの確保が不可欠である。また、VJU が十分な持続性を確保して所期のインパクトを実現するためには、日本の大学との関係の維持、及び、安定した財政基盤の確保という課題に取り組むことが必要である。

3-3 貧困・ジェンダー・環境等への配慮

日本政府において 2016 年 5 月に策定された「女性活躍推進のための開発戦略」において、重点分野として「科学技術イノベーションを支える女性理工系人材の育成」が打ち出されている。今後の調査や活動において、論文数（男女別）や、女性研究者がリーダーとなった研究室の成果など、情報収集・分析をする。

他方、本プロジェクトは、「JICA 環境社会配慮ガイドライン」に掲げる環境や社会への望ましくない影響が最小限かあるいはほとんどないと考えられる協力事業に相当するため、環境レビューの対象には該当しない。

3-4 過去の類似案件からの教訓の活用

(1) 類似案件の評価結果

大学新設案件である技術協力「エジプト日本科学技術大学設立プロジェクト フェーズ1 (2008年～2014年)」においては、各専攻につき一つの本邦大学が専攻幹事大学となり、専攻運営に責任を持って担当した。この手法は効率的・効果的な支援にとって大変有益とされた一方、学生の研究内容や相手国のニーズに即した教育内容の提供のためには、専攻幹事大学のみでのリソースにとどまらず他大学からの支援、各本邦大学が自前予算で実施する事業（共同研究等）、産業界からの奨学金、共同研究等連携した支援を行うことが肝要であると提言されている。

(2) 本事業への教訓（活用）

TC1では、プログラム毎の調整役としての幹事大学を本邦大学の中から定めつつ、VNUやベトナムの他大学との連携関係がある本邦大学の参画も得る形で協力を実施した。TC2では、シンポジウムや学会等の場でVJUの研究成果を積極的に発信し、ベトナム国内や本邦の他大学・研究機関と共同研究を実施することを促進する。

3-5 今後の評価計画

事業開始後ベースライン調査を実施し、6か月以内を目安に目標値を設定する。プロジェクト終了後5年で事後評価を実施する計画とする。

付属資料

1. ミニッツ (M/M)
2. プロジェクト・デザイン・マトリクス (PDM)
3. 実施計画 (PO)
4. 討議議事録 (R/D)

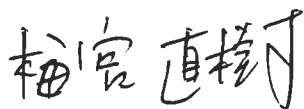
MINUTES OF MEETINGS
BETWEEN
JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY
AND
VIETNAM-JAPAN UNIVERSITY
ON
THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION PROJECT
FOR
THE ENHANCEMENT OF EDUCATION, RESEARCH AND UNIVERSITY MANAGEMENT
CAPACITY AT VIETNAM-JAPAN UNIVERSITY

The Detailed Planning Survey Team (hereinafter referred to as “the Team”) organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as “JICA”) headed by Dr. Naoki UMEMIYA, visited the Socialist Republic of Vietnam (hereinafter referred to as “Vietnam”) to conduct a survey from August 8 to 21, 2019, for the purpose of the implementation of the Technical Cooperation Project named “The Enhancement of Education, Research and University Management Capacity at Vietnam-Japan University” (hereinafter referred to as “the Project”).

During its stay in Vietnam, the Team had a series of discussions with Vietnam-Japan University (hereinafter referred to as “VJU”), jointly developed ideas and exchanged views on the Project.

As a result of the discussions, both sides agreed on the matters referred to in the documents attached hereto.

Hanoi, August 20th, 2019



Dr. Naoki UMEMIYA
Leader
Detailed Planning Survey Team
Japan International Cooperation Agency



Dr. Nguyen Hoang Oanh
Vice Rector
Vietnam-Japan University

THE ATTACHED DOCUMENT

The Team and VJU agreed with the Draft Record of Discussions annexed hereto. Both sides also confirmed the following matters:

1. The activities with support from JICA for the undergraduate and doctoral programs as specified in the plan for education and research fields of VJU until 2025 would be implemented after endorsement of both governments.
2. In order to start the Project smoothly and seamlessly after the end of the project for the Establishment of Master Programs of Vietnam-Japan University (hereinafter referred to as "TC1"), concerned parties including VJU, Vietnam National University Hanoi, JICA and Japanese Coordinating Universities need to make preparations with close coordination.
3. "The Project Organization Chart" and "the Composition and Functions of Joint Coordinating Committee" will be same as TC1 as attached Annex 4 and 5.
4. The Project shall focus on the capacity development of full-time lecturers, researchers and administrative staff of VJU, especially through collaborative research and on-the-job-training, to be more self-sustainable after the end of the Project.
5. While the Vietnamese side will cover the necessary running expenses, based on the request from VJU, JICA will consider to continuously bear some cost that JICA agreed to bear in TC1 with conditions as follows:
 - (1) the rental fee of My Dinh Campus only until March 2023 when the campus in Hoa-Lac (HT1 building and QGHN 04 project supported by VNU) is expected to be ready. Details will be further discussed and determined between both sides depending on the progress of campus preparation in Hoa-Lac.
 - (2) the cost of administrative staff, with gradual decrease towards the end of the Project when VJU fully bear the cost achieving its self-sustainability.

Annex: Draft Record of Discussions

(Draft)

RECORD OF DISCUSSIONS

ON

**THE PROJECT FOR THE ENHANCEMENT OF
EDUCATION, RESEARCH AND UNIVERSITY MANAGEMENT CAPACITY
AT VIETNAM-JAPAN UNIVERSITY**

AGREED UPON BETWEEN

VIETNAM-JAPAN UNIVERSITY

OF

SOCIALIST REPUBLIC OF VIETNAM

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

Dated September, (Day), 2019

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey for The Enhancement of Education, Research and University Management Capacity at the Vietnam-Japan University Project (hereinafter referred to as "the Project") signed on August 20, 2019 between Vietnam-Japan University (hereinafter referred to as "VJU") of Socialist Republic of Vietnam (hereinafter referred to as "the Counterpart") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), JICA held a series of discussions with the Counterpart and relevant organizations to develop a detailed plan of the Project.

The purpose of this record of discussions (hereinafter referred to as "the R/D") is to establish a mutual agreement for its implementation by both parties and to agree on the detailed plan of the Project as described in the followings and the Annexes, which will be implemented within the framework of the Agreement on Technical Cooperation signed on October 20th, 1998 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Note Verbales exchanged on xxxxx, 2019 between the Government of Japan and the Government of Socialist Republic of Vietnam.

The Counterpart will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of Socialist Republic of Vietnam.

Both parties also agreed that the Project will be implemented in accordance with the "Basic Principles for Technical Cooperation" published in December, 2016 (hereinafter referred to as "the BP"), unless other arrangements are agreed in the R/D.

The R/D is delivered in Hanoi as of the day and year first above written. The R/D may be amended by a minutes of meetings between both parties, except the plan of operation to be modified in monitoring sheets. The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the R/D.

Tetsuo KONAKA
Chief Representative
Vietnam Office
Japan International Cooperation Agency

Dr. Nguyen Hoang Oanh
Vice Rector
Vietnam-Japan University

Witnessed by

Dr. Nguyen Hoang Hai
Vice President
Vietnam National University, Hanoi

- Annex 1 Main Points Discussed
- Annex 2 Project Design Matrix (PDM)
- Annex 3 Plan of Operation (PO)
- Annex 4 Project Organization Chart
- Annex 5 Composition and Functions of Joint Coordinating Committee

N.M.



MAIN POINTS DISCUSSED

1. Environmental and Social Considerations

With regard to the Section 10.1 of the BP, the Project is likely to have minimal adverse impact on the environment and society under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'.

2. The activities with support from JICA for the undergraduate and doctoral programs as specified in the plan for education and research fields of VJU until 2025 would be implemented after endorsement of both governments.

N.Y.

PROJECT DESIGN MATRIX (PDM) (Draft)

- * Project Title: Project for Enhancement of Education, Research and University Management Capacity at Vietnam-Japan University
- * Implementing Agency: Vietnam-Japan University (VJU)
- * Target Group: (Direct) Students of VJU, Lecturers of VJU
(Indirect) Private Enterprises, Universities, and Central/Local Governments in Vietnam
- * Period of Project: April 2020 to March 2025 (5 years)
- * Project Site: Hanoi

Version 1
2019/8/20

Narrative Summary		Objectively Verifiable Indicators		Means of Verification	Important Assumption	Remarks
Overall Goal						
Graduates and scientific products of VJU will contribute to the development of societies and industries in Vietnam and Southeast Asia		1. Number of graduates who have been produced in related fields to enterprises, educational research institutions, and administrative agencies. 2. Reputation of graduates and VJU in general from stakeholders.	Interview and Questionnaire to graduates who work in related enterprises, educational research institutions, administrative agencies and relevant other stakeholders.			* The career path of graduates would be tracked by VJU even after the completion of the Project for the ex-post evaluation of JICA.
Project Purpose						
VJU sustainably operates Master's programs and establishes the foundation of providing high-quality education, research and administration for both Undergraduate and Postgraduate programs.		1. Number of students including international students enrolled and graduation/completion rate. 2. The employment rate of graduates in enterprises, educational research institutions, or public agencies in related fields, in addition, the rate of graduates studying in higher degree program within one year after graduation. 3. Plan for development of research activities is formulated. 4. Establishment of PDCA cycle for planning, implementing and evaluating on university management.	1. Interview and Questionnaire 2. Records of University Council Meeting			

Outputs					
1. VJU self-sustainably operates high-quality Master's programs and launches Undergraduate and Doctoral programs.	[Master's programs] 1. Curriculum and Syllabus of Master's programs are regularly reviewed and revised based on the result of monitoring. 2. Acquisition ratio of Master's degree remains more than 80%. 3. Lecturer(full-time lecturer equivalent): student ratio remains to be less than 1:10 for each Master's program. [Undergraduate and Doctoral programs] 4. The Curriculum and Syllabus of Undergraduate and Doctoral programs are approved. 5. Undergraduate and Doctoral programs are established.		1. Records of University Council Meeting 2. Project monitoring sheet	1. Vietnamese authorities endorse the establishment of Undergraduate and Graduate programs. 2. Campus and facilities necessary for implementing education and research activities are secured. 3. Sufficient number of high-quality full-time lectures and researchers required for education and research activities are employed.	
2. VJU can continuously conduct high-quality research activities.		1. Number of collaborative or commissioned research increases. 2. Number of journal publications and conference presentations per lectures and researchers engaged in research activities increases. 3. Number of application of intellectual property increases.	1. Records of University Council Meeting 2. Project monitoring sheet		
3. Collaboration with higher education institutions and industrial sectors in and outside Vietnam is strengthened.		1. Number / amount of funds for scholarships and donations from industrial sector increases. 2. Number of bilateral or multilateral MoUs with higher education institutions, research institutions and enterprises in and outside Vietnam increases. 3. Number of collaborative research projects with higher education institutions, research institutions and enterprises in and outside Vietnam increases. 4. Number of participants in collaborative activities such as symposium and seminar with higher education institutions, research institutions and enterprises in and outside Vietnam increases. 5. Number of international students and visiting scholars increases 6. Number of internship programs undertaken by students increases.	1. Records of University Council Meeting 2. Project monitoring sheet		
4. Management capacity of VJU is enhanced.		1. All plans mentioned in the activities are formulated. 2. Satisfaction of academic/administrative staff and students increases.	1. Records of University Council meeting 2. Project monitoring sheet 3. Quality assurance data		

Activities	Inputs		Pre-Conditions
	The Japanese Side	The Vietnamese Side	
1-1 [All degree programs] To develop and review periodically student annual intake plan based on the past actual intake and full-fill rate. 1-2 [All degree programs] To develop capacity of full-time lecturers through training in and outside Vietnam. 1-3 [For Master's programs] To improve curriculum and syllabus of existing Master's programs periodically considering the trend of career-path of graduates and feedback from the enterprises which graduates work for. 1-4 [All degree programs] To decide the field, the timing of the commencement and the contents of programs upon conducting the demand and trend analysis. 1-5 [All degree programs] To develop curriculum and syllabus of new programs, and improve them on a regular basis. 1-6 [Undergraduate and Doctoral programs] To formulate the operation guidelines of Undergraduate and Doctoral programs. 2-1 To develop the list of the sources of competitive research funding. 2-2 To develop the database on existing researchers, research interests and achievements for disclosing the research seeds and resources of VJU. 2-3 To develop research capacity of full-time researchers/lecturers through training in and outside Vietnam. 2-4 To promote collaborative research with higher education institutions, research institutions, enterprises and relevant stakeholders in and outside Vietnam.	I. Dispatch of Experts 1. Long-term Experts (1) Chief Adviser (2) Project Coordinator (3) University Management (4) Financial Management (5) Industry-academia collaboration (6) Program Coordinator (Admission & Educational Affairs) (7) Program Development and Implementation 2. Short-term Experts (1) Program Development and Implementation II. Training in Japan/ other countries (1) Short-Term Training for full-time lecturers, researchers and administrative staff of VJU, especially on-the-job-training (2) Short-Term Training for students of VJU III. Machinery and Equipment (1) Selective Equipment required for education and research IV. Expenses necessary for the Implementation of the project (1) Seed funding for collaborative research (2) Expenses necessary for conducting needs assessment of the establishment of programs (3) Following expenses necessary for the Implementation of the project - Rental fee of My Dinh campus until 2022 - Cost of Administrative staff with gradual decrease towards the end of the Project when the cost is fully borne by VJU	I. VJU Counterpart Personnel (1) Project Director: VJU Rector (2) Project Manager: VJU Vice Rector II. Suitable office space for Japanese experts III. Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, spare parts excluding of items provided by JICA. IV. Expenses necessary for university management (1) VJU staff salaries (2) Other necessary running expenses (3) Expenses necessary for transportation of the equipment within Vietnam procured by the Japanese side as well as for the installation, operation and maintenance thereof	Necessary budget for the project implementation is secured by Vietnamese side <Issues and countermeasures>

24.

Activities	Inputs		Pre-Conditions
	The Japanese Side	The Vietnamese Side	
3-1 To make action plan towards collaboration with higher education institutions, industrial sector and other relevant stakeholders.			
3-2 To develop the university-industry linkage directory and disclose to enterprises for collaborative research.			
3-3 To receive international students and visiting scholars from Japan and other countries.			
3-4 To promote academic events such as symposium and seminar for collaboration with other higher education institutions, research institutions and enterprises.			
3-5 To conduct internship program with Vietnamese and Japanese institutions and enterprises in Vietnam or Japan.			
3-6 To establish the network with alumni of VJU in and outside Vietnam for the activities such as student recruiting event and job fair.			
4-1 To develop and review implementation plans for improvement of governance, management, personnel and operation.			
4-2 To formulate and review the strategic plan for increasing revenue such as external funds and sustainable expenditure plan.			
4-3 To formulate and review a medium- and long-term staff allocation plan and human resource development policy including training plan.			

Remarks: The underlined activities for supporting the Undergraduate and Doctoral programs would be implemented after endorsement of both governments.

2.4.1

Plan of Operation (Draft)

Annex 3

Version 1
2019/8/20

Project Title: Project for Enhancement of Education, Research and University Management Capacity at Vietnam-Japan University

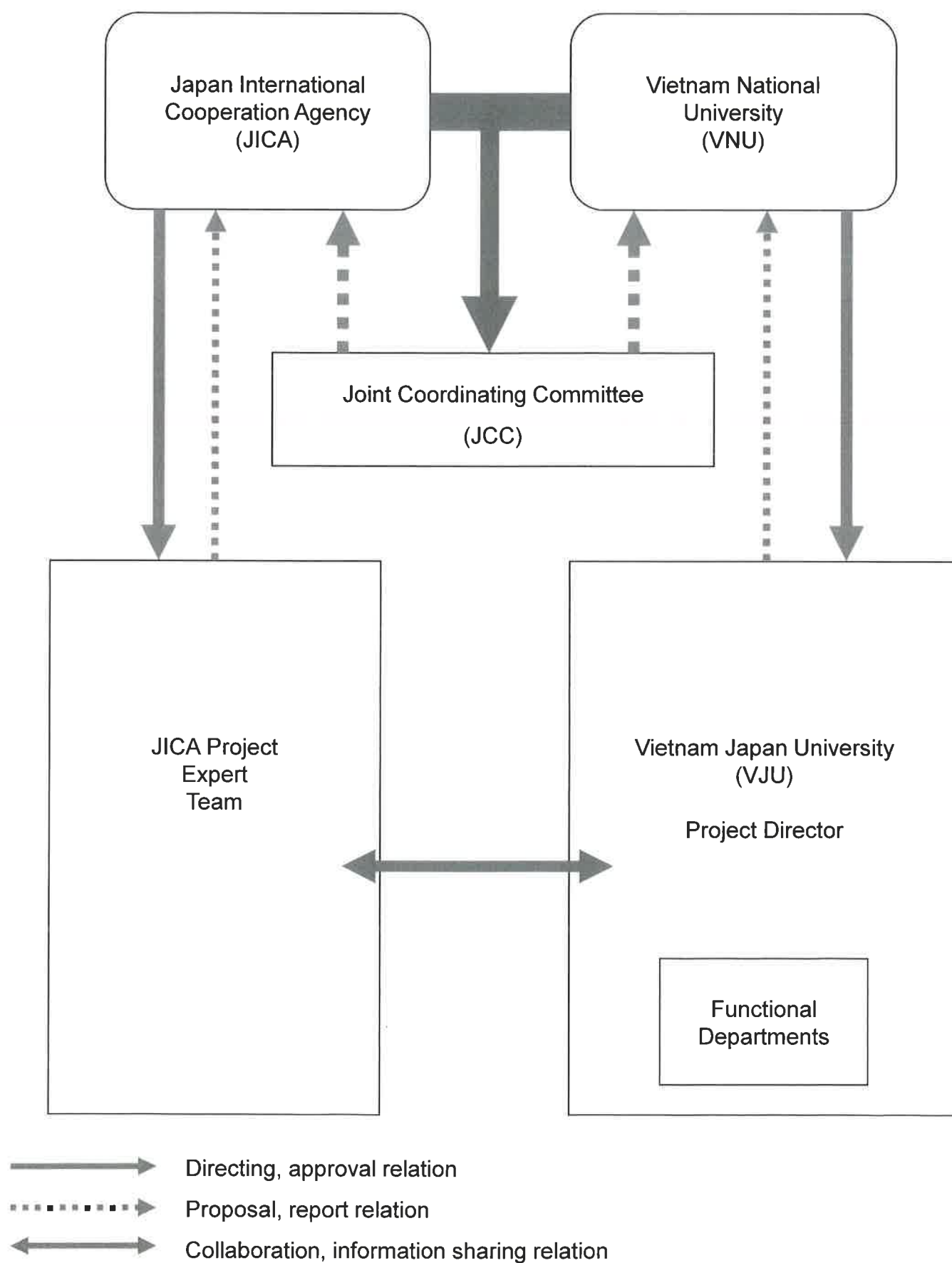
Outputs		Year												Responsible Person/Department		
Activities		2020														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1. VJU self-sustainably operates high-quality Master's programs and launches Undergraduate and Doctoral programs.																
1-1 [All degree programs] To develop and review periodically student annual intake plan based on the past actual intake and full-fill rate	Plan														▲	Academics, R&D Promotion Department*, Planning and Finance Department
Actual																
1-2 [All degree programs] To develop capacity of full-time lecturers through training in and outside Vietnam	Plan															Administrative Department*, Academics, R&D Promotion Department Planning and Finance Department
Actual																
1-3 [For Master's programs] To improve curriculum and syllabus of existing Master's programs periodically considering the trend of career-path of graduates and feedback from the enterprises which graduates work for	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
1-4 [All degree programs] To decide the field, the timing of the commencement and the contents of programs upon conducting the demand and trend analysis	Plan															Rector Board
Actual																
1-5 [All degree programs] To develop curriculum and syllabus of new programs, and improve them on a regular basis	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
1-6 [Undergraduate and Doctoral programs] To formulate the operation guidelines of Undergraduate and Doctoral programs	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
2. VJU can continuously conduct high-quality research activities.																
2-1 To develop the list of the sources of competitive research funding	Plan															Academics, R&D Promotion Department* Planning and Finance Department
Actual																
2-2 To develop the database on existing researchers, research interests and achievements for disclosing the research seeds and resources of VJU	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
2-3 To develop research capacity of full-time researchers/lecturers through training in and outside Vietnam	Plan															Administrative Department*, Academics, R&D Promotion Department Planning and Finance Department
Actual																
2-4 To promote collaborative research with higher education institutions, research institutions, enterprises and relevant stakeholders in and outside Vietnam	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
3. Collaboration with higher education institutions and industrial sectors in and outside Vietnam is strengthened.																
3-1 To make action plan towards collaboration with higher education institutions, industrial sector and other relevant stakeholders	Plan															Academics, R&D Promotion Department* Institute of Sustainability Science, Planning and Finance Department
Actual																
3-2 To develop the university-industry linkage directory and disclose to enterprises for collaborative research	Plan															Academics, R&D Promotion Department* Institute of Sustainability Science
Actual																
3-3 To receive international students and visiting scholars from Japan and other countries	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
3-4 To promote academic events such as symposium and seminar for collaboration with other higher education institutions, research institutions and enterprises	Plan															Academics, R&D Promotion Department* Institute of Sustainability Science
Actual																
3-5 To conduct internship program with Vietnamese and Japanese institutions and enterprises in Vietnam or Japan	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
3-6 To establish the network with alumni of VJU in and outside Vietnam for the activities such as student recruiting event and job fair	Plan															Academics, R&D Promotion Department*
Actual																
4. Management capacity of VJU is enhanced.																
4-1 To develop and review implementation plans for improvement of governance, management, personnel and operation	Plan															Planning and Finance Department*, Administrative Department, Academics, R&D Promotion Department
Actual																
4-2 To formulate and review the strategic plan for increasing revenue such as external funds and sustainable expenditure plan	Plan															Planning and Finance*
Actual																
4-3 To formulate and review a medium- and long-term staff allocation plan and human resource development policy including training plan	Plan															Administrative Department*
Actual																

Remarks: The undefined activities for supporting the Undergraduate and Doctoral programs would be implemented after endorsement of both governments

*Corresponding Department proposing for the approval of Rector Board and TC

2

PROJECT ORGANIZATION CHART



Composition and Functions of Joint Coordinating Committee (JCC)

The Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as "JCC") will be formed and its meetings will be held once a year for the smooth implementation of the Project. The detail of operational rules will be decided by the Chairperson of JCC and JICA after starting the Project. The prospective functions and members of the JCC are as follows.

1) Functions

- (a) To endorse an annual work plan of the Project based on the Plan of Operation within the framework of M/M
- (b) To monitor and evaluate the progress of the Project and the results of the annual work plan
- (c) To discuss and advise on major issues that arises during the implementation period of the Project.

2) Members

- (a) Chairperson

Vice-President, Vietnam National University, Hanoi (VNU)

- (b) Members:

<Vietnam National University, Hanoi>

Representative of Departments concerned:

- Organization – Personnel Department
- Academic Affairs Department
- Planning – Finance Department
- Cooperation and Development Department
- Science and Technology Department

<Vietnam-Japan University>

- (1) Rector as the Project Director

- (2) Vice Rector in charge of Academic affairs as the Project Manager

- (3) Representatives of Functional Departments as assigned by the Rector (if any)

<Japanese side>

- (1) JICA experts

- (2) Representative of JICA Vietnam Office and/or JICA Headquarters

- (3) Representative of Embassy of Japan (as observer)

- (4) Representative(s) of private sector (as observer)

*The JCC can invite other personnel (as official/temporary members) as necessary.

na

SR

RECORD OF DISCUSSIONS

ON

**THE PROJECT FOR THE ENHANCEMENT OF
EDUCATION, RESEARCH AND UNIVERSITY MANAGEMENT CAPACITY
AT VIETNAM-JAPAN UNIVERSITY**

AGREED UPON BETWEEN

VIETNAM-JAPAN UNIVERSITY

OF

SOCIALIST REPUBLIC OF VIETNAM

AND

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY

18th February 2020

Based on the minutes of meetings on the Detailed Planning Survey for The Enhancement of Education, Research and University Management Capacity at the Vietnam-Japan University Project (hereinafter referred to as "the Project") signed on August 20, 2019 between Vietnam-Japan University (hereinafter referred to as "VJU") of Socialist Republic of Vietnam (hereinafter referred to as "the Counterpart") and the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA"), JICA held a series of discussions with the Counterpart and relevant organizations to develop a detailed plan of the Project.

The purpose of this record of discussions (hereinafter referred to as "the R/D") is to establish a mutual agreement for its implementation by both parties and to agree on the detailed plan of the Project as described in the followings and the Annexes, which will be implemented within the framework of the Agreement on Technical Cooperation signed on October 20th, 1998 (hereinafter referred to as "the Agreement") and the Note Verbales exchanged on October 31st, 2019 between the Government of Japan and the Government of Socialist Republic of Vietnam.

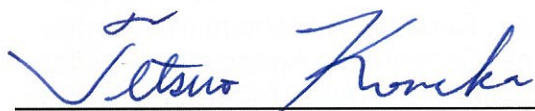
The Counterpart will be responsible for the implementation of the Project in cooperation with JICA, coordinate with other relevant organizations and ensure that the self-reliant operation of the Project is sustained during and after the implementation period in order to contribute toward social and economic development of Socialist Republic of Vietnam.

Both parties also agreed that the Project will be implemented in accordance with the "Basic Principles for Technical Cooperation" published in December, 2016 (hereinafter referred to as "the BP"), unless other arrangements are agreed in the R/D.

The R/D is delivered in Hanoi as of the day and year first above written. The R/D may be amended by a minutes of meetings between both parties, except the plan of operation to be modified in monitoring sheets. The minutes of meetings will be signed by authorized persons of each side who may be different from the signers of the R/D.

S. X

Ms



Tetsuo KONAKA
Chief Representative
Vietnam Office
Japan International Cooperation Agency



Dr. Nguyen Hoang Oanh
Vice Rector
Vietnam-Japan University

Witnessed by



Dr. Nguyen Hoang Hai
Vice President
Vietnam National University, Hanoi

- Annex 1 Main Points Discussed
- Annex 2 Project Design Matrix (PDM)
- Annex 3 Plan of Operation (PO)
- Annex 4 Project Organization Chart
- Annex 5 Composition and Functions of Joint Coordinating Committee

MAIN POINTS DISCUSSED

1. Environmental and Social Considerations

With regard to the Section 10.1 of the BP, the Project is likely to have minimal adverse impact on the environment and society under the 'JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations (April 2010)'.

2. JICA and VJU confirmed the following matters:

- (1) The activities with support from JICA for the undergraduate and doctoral programs as specified in the plan for education and research fields of VJU until 2025 would be implemented after endorsement of both governments.
- (2) The Project shall focus on the capacity development of full-time lecturers, researchers and administrative staff of VJU, especially through collaborative research and on-the-job-training, to be more self-sustainable after the end of the Project.
- (3) While the Vietnamese side will cover the necessary running expenses, based on the request from VJU, JICA will continuously bear some cost that JICA agreed to bear in TC1 with conditions as follows:
 - 1) the rental fee of My Dinh Campus only until March 2023 when the campus in Hoa-Lac (HT1 building and QGHN 04 project supported by VNU) is expected to be ready. Details will be further discussed and determined between both sides depending on the progress of campus preparation in Hoa-Lac.
 - 2) the cost of administrative staff, with gradual decrease towards the end of the Project when VJU fully bear the cost achieving its self-sustainability.

Handwritten signature

Handwritten signature

PROJECT DESIGN MATRIX (PDM)

Annex 2

Version 1

February 18, 2020

- * Project Title: Project for Enhancement of Education, Research and University Management Capacity at Vietnam-Japan University
- * Implementing Agency: Vietnam-Japan University (VJU)
- * Target Group: (Direct) Students of VJU, Lecturers of VJU
(Indirect) Private Enterprises, Universities, and Central/Local Governments in Vietnam
- * Period of Project: April 2020 to March 2025 (5 years)
- * Project Site: Hanoi

Narrative Summary		Objectively Verifiable Indicators		Means of Verification	Important Assumption	Remarks
Overall Goal						
Graduates and scientific products of VJU will contribute to the development of societies and industries in Vietnam and Southeast Asia		1. Number of graduates who have been produced in related fields to enterprises, educational research institutions, and administrative agencies. 2. Reputation of graduates and VJU in general from stakeholders.		Interview and Questionnaire to graduates who work in related enterprises, educational research institutions, administrative agencies and relevant other stakeholders.		* The career path of graduates would be tracked by VJU even after the completion of the Project for the ex-post evaluation of JICA.
Project Purpose						
VJU sustainably operates Master's programs and establishes the foundation of providing high-quality education, research and administration for both Undergraduate and Postgraduate programs.		1. Number of students including international students enrolled and graduation/completion rate. 2. The employment rate of graduates in enterprises, educational research institutions, or public agencies in related fields, in addition, the rate of graduates studying in higher degree program within one year after graduation. 3. Plan for development of research activities is formulated. 4. Establishment of PDCA cycle for planning, implementing and evaluating on university management.		1. Interview and Questionnaire 2. Records of University Council Meeting		

Outputs		
1. VJU self-sustainably operates high-quality Master's programs and launches Undergraduate and Doctoral programs.	[Master's programs] 1. Curriculum and Syllabus of Master's programs are regularly reviewed and revised based on the result of monitoring. 2. Acquisition ratio of Master's degree remains more than 80%. 3. Lecturer(full-time lecturer equivalent): student ratio remains to be less than 1:10 for each Master's program. [Undergraduate and Doctoral programs] 4. The Curriculum and Syllabus of Undergraduate and Doctoral programs are approved. 5. Undergraduate and Doctoral programs are established.	1. Records of University Council Meeting 2. Project monitoring sheet
2. VJU can continuously conduct high-quality research activities.	1. Number of collaborative or commissioned research increases. 2. Number of journal publications and conference presentations per lectures and researchers engaged in research activities increases. 3. Number of application of intellectual property increases.	1. Records of University Council Meeting 2. Project monitoring sheet
3. Collaboration with higher education institutions and industrial sectors in and outside Vietnam is strengthened.	1. Number / amount of funds for scholarships and donations from industrial sector increases. 2. Number of bilateral or multilateral MoUs with higher education institutions, research institutions and enterprises in and outside Vietnam increases. 3. Number of collaborative research projects with higher education institutions, research institutions and enterprises in and outside Vietnam increases. 4. Number of participants in collaborative activities such as symposium and seminar with higher education institutions, research institutions and enterprises in and outside Vietnam increases. 5. Number of international students and visiting scholars increases 6. Number of internship programs undertaken by students increases.	1. Records of University Council Meeting 2. Project monitoring sheet
4. Management capacity of VJU is enhanced.	1. All plans mentioned in the activities are formulated. 2. Satisfaction of academic/administrative staff and students increases.	1. Records of University Council meeting 2. Project monitoring sheet 3. Quality assurance data
		1. Vietnamese authorities endorse the establishment of Undergraduate and Graduate programs. 2. Campus and facilities necessary for implementing education and research activities are secured. 3. Sufficient number of high-quality full-time lectures and researchers required for education and research activities are employed.

Activities	Inputs		Pre-Conditions
	The Japanese Side	The Vietnamese Side	
1-1 [All degree programs] To develop and review periodically student annual intake plan based on the past actual intake and full-fill rate. 1-2 [All degree programs] To develop capacity of full-time lecturers through training in and outside Vietnam. 1-3 [For Master's programs] To improve curriculum and syllabus of existing Master's programs periodically considering the trend of career-path of graduates and feedback from the enterprises which graduates work for. 1-4 [All degree programs] To decide the field, the timing of the commencement and the contents of programs upon conducting the demand and trend analysis. 1-5 [All degree programs] To develop curriculum and syllabus of new programs, and improve them on a regular basis. 1-6 [Undergraduate and Doctoral programs] To formulate the operation guidelines of Undergraduate and Doctoral programs. 2-1 To develop the list of the sources of competitive research funding. 2-2 To develop the database on existing researchers, research interests and achievements for disclosing the research seeds and resources of VJU. 2-3 To develop research capacity of full-time researchers/lecturers through training in and outside Vietnam. 2-4 To promote collaborative research with higher education institutions, research institutions, enterprises and relevant stakeholders in and outside Vietnam.	I. Dispatch of Experts 1. Long-term Experts (1) Chief Adviser (2) Project Coordinator (3) University Management (4) Financial Management (5) Industry-academia collaboration (6) Program Coordinator (Admission & Educational Affairs) (7) Program Development and Implementation 2. Short-term Experts (1) Program Development and Implementation II. Training in Japan/ other countries (1) Short-Term Training for full-time lecturers, researchers and administrative staff of VJU, especially on-the-job-training (2) Short-Term Training for students of VJU III. Machinery and Equipment (1) Selective Equipment required for education and research IV. Expenses necessary for the Implementation of the project (1) Seed funding for collaborative research (2) Expenses necessary for conducting needs assessment of the establishment of programs (3) Following expenses necessary for the Implementation of the project - Rental fee of My Dinh campus until 2022 - Cost of Administrative staff with gradual decrease towards the end of the Project when the cost is fully borne by VJU	I. VJU Counterpart Personnel (1) Project Director: VJU Rector (2) Project Manager: VJU Vice Rector II. Suitable office space for Japanese experts III. Supply or replacement of machinery, equipment, instruments, spare parts excluding of items provided by JICA. IV. Expenses necessary for university management (1) VJU staff salaries (2) Other necessary running expenses (3) Expenses necessary for transportation of the equipment within Vietnam procured by the Japanese side as well as for the installation, operation and maintenance thereof	Necessary budget for the project implementation is secured by Vietnamese side <Issues and countermeasures>

Activities	Inputs		Pre-Conditions
	The Japanese Side	The Vietnamese Side	
3-1 To make action plan towards collaboration with higher education institutions, industrial sector and other relevant stakeholders.			
3-2 To develop the university-industry linkage directory and disclose to enterprises for collaborative research.			
3-3 To receive international students and visiting scholars from Japan and other countries.			
3-4 To promote academic events such as symposium and seminar for collaboration with other higher education institutions, research institutions and enterprises.			
3-5 To conduct internship program with Vietnamese and Japanese institutions and enterprises in Vietnam or Japan.			
3-6 To establish the network with alumni of VJU in and outside Vietnam for the activities such as student recruiting event and job fair.			
4-1 To develop and review implementation plans for improvement of governance, management, personnel and operation.			
4-2 To formulate and review the strategic plan for increasing revenue such as external funds and sustainable expenditure plan.			
4-3 To formulate and review a medium- and long-term staff allocation plan and human resource development policy including training plan.			

Remarks: The underlined activities for supporting the Undergraduate and Doctoral programs would be implemented after endorsement of both governments.

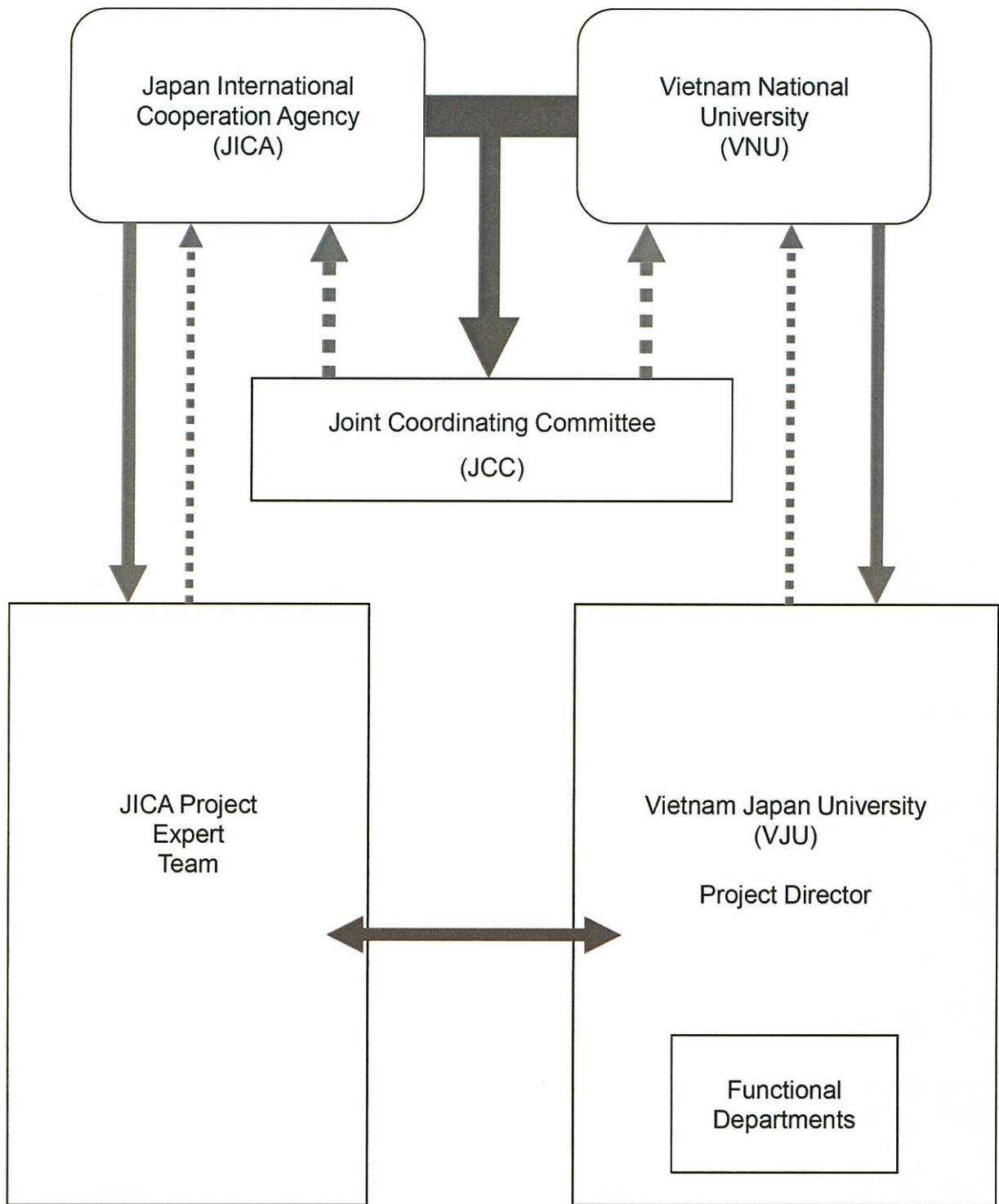
27

Annex 3

Remarks: The underlined activities for supporting the Undergraduate and Doctoral programs would be implemented after endorsement of both governments

Remarks: The underlined activities for supporting the Undergraduate and Doctoral programs would be implemented after endorsement of both governments.

PROJECT ORGANIZATION CHART



- Directing, approval relation
-→ Proposal, report relation
- ←———— Collaboration, information sharing relation

27

27

Composition and Functions of Joint Coordinating Committee (JCC)

The Joint Coordinating Committee (hereinafter referred to as “JCC”) will be formed and its meetings will be held once a year for the smooth implementation of the Project. The detail of operational rules will be decided by the Chairperson of JCC and JICA after starting the Project. The prospective functions and members of the JCC are as follows.

1) Functions

- (a) To endorse an annual work plan of the Project based on the Plan of Operation within the framework of M/M
- (b) To monitor and evaluate the progress of the Project and the results of the annual work plan
- (c) To discuss and advise on major issues that arises during the implementation period of the Project.

2) Members

(a) Chairperson
Vice-President, Vietnam National University, Hanoi (VNU)

(b) Members:

<Vietnam National University, Hanoi>

Representative of Departments concerned:

- Organization – Personnel Department
- Academic Affairs Department
- Planning – Finance Department
- Cooperation and Development Department
- Science and Technology Department

<Vietnam-Japan University>

(1) Rector as the Project Director

(2) Vice Rector in charge of Academic affairs as the Project Manager

(3) Representatives of Functional Departments as assigned by the Rector (if any)

<Japanese side>

(1) JICA experts

(2) Representative of JICA Vietnam Office and/or JICA Headquarters

(3) Representative of Embassy of Japan (as observer)

(4) Representative(s) of private sector (as observer)

*The JCC can invite other personnel (as official/temporary members) as necessary.

2. x

W

